

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり

(20) 奈良公園アメニティ向上

これまでは

奈良公園アメニティの拠点、「奈良公園バスターミナル」、「鹿苑」、「大仏殿前駐車場」の魅力向上を図ってきました。

奈良公園バスターミナル
ベンチ・せんたくん設置



鹿苑



洋式トイレに更新した
大仏殿前駐車場トイレ



園域全体のアメニティの課題である「トイレの整備」、「Wi-Fi環境」、「キャッシュレス環境」、「遊歩道の周遊環境」、「案内表示」、「渋滞解消」、「休息、飲食環境」などの改善に努めてきました。

建替後の
五十二段北トイレ



NARA Free Wi-Fiの整備



案内サインの整備



もっと良くするために

アメニティ3拠点の魅力向上を引き続き図ります。

○案内サインの改善、ベンチの設置、レクチャーホールでの賑わいイベントの実施など、奈良公園バスターミナルのアメニティを向上(11百万円)

○R7竣工を目指した鹿苑の整備(20百万円) [債務負担行為 19百万円]

○休憩施設など大仏殿前駐車場を整備(36百万円)

(新)民間技術を活用した奈良公園内の移動円滑化の社会実験(10百万円)

○電動小型低速車両を用い広域な公園地内の移動を支援



イメージ

奈良公園全体のアメニティ向上(トイレ洋式化、植栽整備、春日山原始林保全)(310百万円)

令和2年度予算案 387百万円 [債務負担行為 19百万円]

R2予算案 387,123千円 [債務負担行為 19,000千円]

- ① 奈良公園バスターミナルのアメニティ向上 (11,083千円)
(R2:屋外・屋上ベンチ、案内サインの設置)



施設のアメニティ向上のイメージ

- ③ 奈良公園来訪者の周遊環境向上(36,000千円)
(R2:大仏殿前駐車場に休憩所設置)



休憩施設の整備イメージ

- ⑤ その他奈良公園のアメニティ向上
(トイレ洋式化(4箇所)、春日山原始林保全等)
(310,090千円)



和式が多い公園内トイレ



原始林内での保全作業

- ② 鹿苑の整備 (19,950千円, R3債務負担行為 19,000千円)
(R2:造成工事 → R7:竣工(予定))



鹿苑の整備イメージ

- ④ (新)民間技術を活用した奈良公園内の移動円滑化の社会実験 (10,000千円)



社会実験で使用する車両のイメージ

<問い合わせ先>

まちづくり推進局

②③④⑤奈良公園室 西城主幹(内線4334)

①⑤奈良公園室 北脇室長補佐(内線4306)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり (21) 奈良公園周辺の交通周遊環境向上

これまでは

奈良公園バスターミナルが平成31年4月に開業



オープン後、課題改善に取り組んできています。

○運用後の効果

昨年秋の観光シーズンには、平日を中心に渋滞の緩和が図られました。

○運用後の課題(利用者の声)

- ①上三橋駐機場への回送が遠く、不便。
- ②希望する時間帯に予約が取れない。
- ③当日に行程が決まるケースがあり、事前予約できない。

○運用後の対応

- ①上三橋駐機場へ回送する運用基準を見直し、高畑駐車場の利用を拡大。
- ②予約枠を10分あたり8台から13台に拡大。
- ③当日予約を開始。

もっと良くするために

奈良公園バスターミナル運用改善に取り組み、施設のアメニティの向上に努めます。

- 奈良公園バスターミナル、高畑駐車場、大仏殿前駐車場、登大路駐車場の運営を引き続き一体として行います。(229百万円)
- 奈良公園バスターミナルのアメニティの向上を図ります。(155百万円)
 - ・(新)賑わい創出イベントの開催
 - ・(新)屋内・屋外ベンチ・案内サインの設置
 - ・(新)レクチャーホール利用促進

周辺の交通周遊環境の整備を図ります。

- (新)平城宮跡歴史公園南側に来園者用駐車場、バス駐機場を整備(200百万円)
- ぐるっとバス・パークアンドバスライドの運営(197百万円)
- 大仏殿前駐車場に休憩所を設置(36百万円)
- バスターミナルから大仏殿周辺へ吉城園内通路を活用した新たな歩行者動線を検討します。

令和2年度予算案 817百万円

R2予算案 817,100千円

奈良公園バスターミナルの運営

①バスターミナルの交通運営[特別会計](229,000千円)

- ・奈良公園バスターミナルの交通運営
- ・高畑駐車場、大仏殿前駐車場、登大路駐車場の運営

<R2における運用改善の取組>

- ・平城宮跡歴史公園の南側に整備する来園者用駐車場を、バスターミナルの駐機場としても有効利用
- ・バスターミナルから大仏殿周辺へ吉城園通路を活用した新たな歩行者動線を検討

②バスターミナルの施設運営 (155,000千円)

- ・(新)賑わい創出イベントの開催
- ・(新)施設のアメニティ向上
 - ・屋外・屋上ベンチの設置
 - ・案内サインの設置
- ・(新)レクチャーホール等の利用促進



賑わいイベントのイメージ

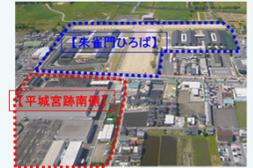


施設のアメニティ向上

周辺の交通周遊環境の整備

③平城宮跡歴史公園の駐車場整備(200,000千円)

- ・(新)平城宮跡歴史公園の南側に来園者用駐車場、バス駐機場を整備



④ぐるっとバス・パークアンドバスライドの運営 (197,100千円)



⑤大仏殿前駐車場に休憩所を設置(36,000千円)



休憩施設の整備イメージ

⑥バスターミナルから大仏殿周辺へ吉城園通路を活用した新たな歩行者動線を検討

<問い合わせ先>

- ①⑤⑥まちづくり推進室 奈良公園室 西城主幹(内線4334)
- ② 北脇室長補佐(内線4306)
- ③ まちづくり推進局 平城宮跡事業推進室 井上室長補佐(内線2691)
- ④ 県土マネジメント部 道路環境課 小田課長補佐(内線4200)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり (22) ぐるっとバス支援

これまでは

ぐるっとバス運行開始後乗客が伸びています。平成31年4月に3路線※の乗継拠点を大仏前駐車場にし、ルート変更も行いました。

※ 奈良公園ルート、若草山麓ルート、大宮通りルート



R2予算案 197,100千円

○ 「ぐるっとバス」の運行支援

- ・大宮通りルート : 359日間 (土日祝116日間、平日243日間)
- ・奈良公園ルート : 142日間 (土日祝116日間、平日26日間)
- ・若草山麓ルート : 141日間 (土日祝115日間、平日26日間)

○ パークアンドバスライドの実施

- ・春期・秋期の観光シーズンの24日間

○ 奈良中心市街地公共交通活性化協議会の運営 等

もっと良くするために

ぐるっとバスの運行環境の改善をさらに進めます。

- 大宮通りルートを令和2年4月より奈良県コンベンションセンター経由に変更
- バスロケーションシステムの追加設置(令和2年大仏殿前駐車場)
- パーク&バスライド用の無料木筒型一日乗車券の配布(「ぐるっとキャンペーン」の拡大)
- 西大寺駅南口(令和3年春整備完了予定)への乗入れ、奈良監獄ホテル(令和4年開業予定)への新規路線の検討

令和2年度予算案 197百万円



<問い合わせ先>
県土マネジメント部
道路環境課 小田課長補佐(内線4200)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり

(23) 猿沢池周辺の環境整備

これまで

猿沢池をならまちへの玄関口として認識し、**ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩**(8月、9日間)を実施しました。

過去3回の来場者は増えてきています。

来場者数	年度	H29	H30	R1
	来場者数	18,616	20,240	26,533



猿沢インを平成27年に開業。ならまちの人気向上に役立っています。

猿沢インは、観光案内・宿泊機能等を備えるとともに、日本文化体験も実施しており、旅行クチコミサイトでも高い評価を得ています。



もっと良くするために

猿沢池周辺の環境整備を行います。

猿沢池周辺のにぎわいづくりの向上のため、柵やイルミネーションを設置します。

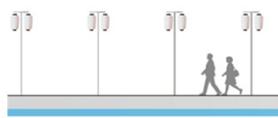


整備イメージ

夏のお祭り(ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩)により工夫をこらします。



イメージ



イメージ

令和2年度予算案 15百万円

R2予算案 15,000千円

① 猿沢イン北側のウッドデッキ(H27整備)に柵を設置

現 状



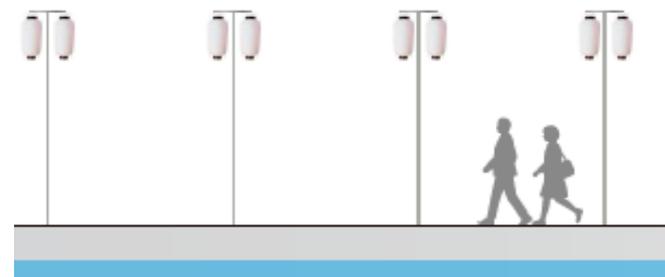
設置後イメージ



② 猿沢池周辺にイルミネーションを設置



【イメージ】



<問い合わせ先>

まちづくり推進局

①奈良公園室 西城主幹(内線4334)

②奈良公園室 北脇室長補佐(内線4306)

Ⅱ 賑わう「都」をつくる 4 魅力ある観光地づくり (24) 県立文化会館・美術館の整備

これまででは

耐震性の低い両館の**一体的な改築整備**の検討を進めてきました。

○これまでの経緯

- ・「文化会館」、「美術館」については、耐震基準を満たしていないことから、引き続き利用するには早急に応急対策が必要
- ・平成27年度に「文化会館、美術館及びその周辺整備計画」を策定

○美術館アネックス対策のため、旧消費生活センター・北分庁舎等跡地の発掘調査を行っています。

【埋蔵文化財発掘調査箇所】



R2予算案 57,743千円

文化会館の整備検討 (31,000千円)

文化会館の**リニューアル整備を先行**して行うに当たり、基本設計に必要な休館期間の短縮やバリアフリー化など**新たな課題を検討**

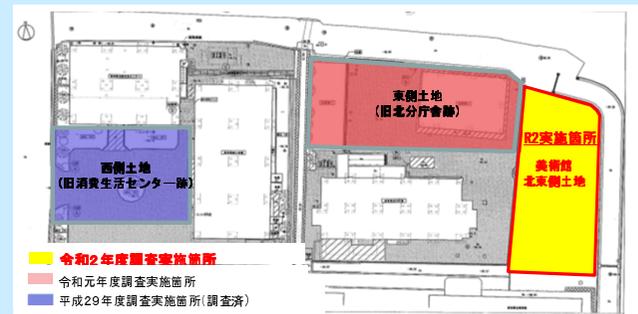
- ・休館期間、工程シミュレーション、工期の検討
- ・国際ホールのリニューアル・バリアフリー化の検討
- ・電気設備、空調設備の更新計画 等



文化会館・美術館周辺県有施設跡地の利活用 (26,743千円)

発掘調査未実施である**美術館北東側部分**について**埋蔵文化財発掘調査**を実施

調査結果を踏まえ、美術館の**整備手法の方向性を検討** 【埋蔵文化財発掘調査箇所】



もっと良くするために

文化会館の整備を、**先行して**リニューアル整備します。美術館は文化財発掘調査の結果を踏まえて整備手法の方向性を検討します。

○文化会館リニューアル先行整備の検討 (31百万円)

- ・館内レイアウトの再検討、休館期間・工程の検討
- ・国際ホールのリニューアル・バリアフリー化検討
- ・天井照明器具等の耐震補強、電気・空調設備の更新の検討



○発掘調査未実施の**美術館北東側部分の埋蔵文化財発掘調査**の実施と美術館整備手法の方向性検討 (27百万円)

令和2年度予算案 58百万円

文化会館・美術館整備スケジュール

項目	摘要	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
文化会館	先行整備検討	▶						
	基本設計に必要な課題を検討		▶					
	基本設計・実施設計			▶				
	工事				▶	▶	▶	▶
美術館	発掘調査 (旧北分庁舎北側)	▶						
	発掘調査 (美術館北東側)		▶					
	基本設計に必要な課題を検討			▶				
	基本設計・実施設計				▶	▶		
工事							▶	▶

<問い合わせ先> 地域振興部 文化振興課 伊藤主幹(内線2152)